

第 397 回 例 会

22年1月8日

本日のプログラム

- ・ソング「奉仕の理想」
- ・卓話 秋山 千尋 会員
「経済不況下での当社の経営戦略」

次回(1月15日)のプログラム

- ・ソング「それこそロータリー」
- ・卓話 久保田 秀一 会員
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「テラスルーム」
- ・臨時理事会 13:40～ 4階「桂の間」

1月のお誕生日

- 6日 後藤 一郎 会員
- 10日 河田 英子 会員
- 15日 高野 幸雄 会員
- 21日 玉置 栄一 会員

1月の創立記念日

- 1日 福島国際特許事務所 福島 三雄 会員
- 1日 玉置公認会計士事務所 玉置 栄一 会員

先週(12月18日)の例会報告

■会長の時間

いよいよ今回で本年最後の例会となりました。私が会長となって半年が過ぎたところではありますが、この半年間クラブ運営にご協力頂いたことについてのお礼をまず申し上げたいと思います。さて、この一年はみなさんにとってどのような一年でしたでしょうか。私は年と共に人との出会いが楽しくなってきたのですが、今年一番記憶に残ることでロータリーに関することをお話したいと思っています。今年の春に私の事務所のホームページを見たという相談に来られた方がおられました。その方がロータリーのバッジをされておられたところから、ロータリーの会話が弾み、今では飲み友達のようになっていました。その方がバッジをされていなければロータリーの会話をすることもなし、仕事上の関係で終わったと思いますが、バッジをされていたことからその後のお付き合いもすっかり違ったものになりました。偶然のことかもしれませんが、ロータリーのバッジをされていたことからの出会いは貴重なものと思いました。

皆さんはこの一年どのような年だったでしょうか。来年がよりよい年となりますように願って今年最後の会長の時間としたいと思います。

【来客紹介】 0名

【出席報告】

21年12月18日(第396回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
28名	2名	23名	3名	88.46%

【幹事報告】

《メールBOXへ配付》 1.第6回理事会報告
2.第5組・6組GSE受入れ実行委員会報告

《回覧資料》 1.ハイライトよねやま118号
2.他クラブより例会変更のお知らせ(大阪住吉RC)

ニコニコ箱(12月18日)

秋山 千尋 =本日、斧原会員と2名の方の面接をさせて頂きました。ご紹介の会員の方ありがとうございます。嬉しい一時でした。

東 健三 =大変寒くなりました。年の瀬も迫ってきましたね。この一年会長中心にロータリアンとして有意義な一年を過ごせたと考えています。来年もさらに楽しい充実したクラブに発展させていきたいと思っています。

福島 三雄 =今日は今年最後の例会ですね。今年一年お世話になりました。ありがとうございました。
来年もよろしく願い致します。

川上 大雄 =今年度最終例会、お疲れさまでした。来年もよろしく願います。しかし、くそ寒いですね。

河田 英子 =ちょっと嬉しいことがありました。

園の子どもたちのクリスマスコンサートが明日行われます。美しい歌声で指導のかいがありました！

近藤 嘉一 = ちょっと嬉しいことがありました。

私は旧佐世保中学の最後の卒業生です。佐世保中学は創立100周年を迎え記念式典をおこない、立派な記念誌を刊行しました。その中の人物史に私も掲載されました。

ややおもしろいですが、大変有難いことです。

久保田秀一 = 皆さん今年一年間大変お世話になりました。来年も宜しくお願い致します。

森本 良嗣 = 寒いですネー。今日はお誕生日に頂いたネクタイとチーフを着用して来ました。小林委員長、似合ってます？

斧原 邦夫 = 本年最後の例会。素晴らしい日です。新入会員希望のお二人を秋山さん面談させて頂き

ロータリアンとしてまさにふさわしい方々と感じました。是非お仲間になって頂きたく存じます。

紹介者の小林さん、有難度う御座居ます。

高野 幸雄 = 本年最後の例会となりました。来年もよろしく願います。

花谷会員、卓話ががんばって下さい。次の予定があり中座するかもしれません。

龍岡 恵子 = 今年も最後の例会となりました。皆様年末に向けてご自愛下さり、よいクリスマスとお正月をお迎えくださいませ。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 11000円

今年度合計 3477800円

卓話(12月18日)

「私を育てて下さった人たち」 花谷 尚嗣 会員

今日は、私をこれまで育てて下さった人たちのお話をしたいと思います。仕事というもののイロハ、人の有り様、人と人との心のつながりの大切さを一から教えて下さった数多くの人たちのお陰で、今の自分があります。教えられたこと、学んだことは、今でも何物にも代えられない私の財産です。

私は5歳の時に交通事故に遭って生死の境をさまよったことがあり、その後遺症が後々まで私の生き方に大きな影響を及ぼしました。ずっとからだは弱くて過保護に育てられ、そのうえ中学、高校、大学と、スポーツやクラブ活動にも縁遠くなって、いつも友だちに飢えていました。転機となったのは、海外のホームステイでドイツへ行った18歳の時です。心の温かいすばらしい家族から、一番最初に家のカギを渡されて、初めから家族の一員として本当の息子のように迎え入れてくれたのです。ここで私は、人間として何が一番大切かを学んだように思います。

私の学生時代は、ほとんどが海外旅行と音楽に明け暮れていました。そのための資金稼ぎにバイトにも精を出して、ショウなどの音楽構成のディレクターになりたいと思っていたのです。実際に、当時のFM大阪の深夜番組などで音楽の選曲のバイトをしていたこともあります。

しかし父は、すでに、私の大学卒業を待ちかねて、私を花谷建設の跡取りにするために、修業先まで決めていました。建設のことなど何一つ知らないのに、大手ゼネコンの面接を受けさせていただけようをお願いしていたのです。人事部長に面接で、あなたは大学で何を学んできたのか、どのようなクラブ活動をしてきたのかと質問されても、「私は何もしていません」と答えるしか仕方ありませんでした。すると人事部長は「あなたは素うどんやな」と言われたものですから、若気の至りで「素うどんはカレーうどんになる可能性があります。天ぷらうどんにもなる可能性もあります」と生意気な返事をしたら、「あなたは面白い人やね」と言われたことを、今でもよく覚えています。

就職が決まって、社会人としての最初の仕事は、京都の建築現場の事務職でした。事務職といっても、50歳くらいの女性といっしょに、朝7時から事務所の掃除、洗濯、朝ご飯の段取りをします。ぞうきん掛けをいい加減にしていたら、「あなたの朝の1時間は会社の掃除をするのが仕事、ぞうきんはそのための道具や」と叱られました。仕事の厳しさを教えられた最初の出来事だったように思います。

現場事務所で1年間、いろいろな勉強をしたあと、京都の営業所へ転勤して、所長の営業を支援する秘書のような仕事につきました。ここで私は、お客様をもてなすというのはどういうことかを、徹底的に学ぶように育てていただいたのです。まず最初に、京都のお土産と神社仏閣など観光地のリスト、お菓子や食べ物、飲み屋や食事処のリストを書き出した20枚くらいの用紙を渡されて、これを1週間で全部、自分で見て、食べて、歩いて観光地を確認してきなさい、実際に体験していないと、お客様に勧められないでしょう、というわけです。

23~4歳の時には、夜の祇園の店やお茶屋さんの勝手口への出入りも許されて、有名なお茶屋のおかみさんに、おもてなしの基本をさりげなく教えていただいたように思います。もちろん、あからさまにおっしゃるのではなく、それとなく私に気づかせて下さるので、本物の心配りのあるビジネスというもの、いきなり商品につないでいくのではなくて、人と人とのつながりが大切なのだという教えを、いただいたと思っています。

花谷に入社した直後にも、その後、私が心の師と仰ぐ先生との幸運な出会いがあり、その先生から、「光って輝く」という言葉を教えていただきました。ダイヤモンドは自ら輝いているわけではない、外から光を当てられて輝くことができるのだと。

私は後年、社長に就任した時に、この教えを、花谷の企業理念として、「自分も周りも輝くために、喜びを共有しあえるような会社にする」と表現しました。私がこのような企業理念を掲げた根本には、両親や祖父母の、いい生き方を見て学んだことが大きく影響しています。

父親というのは、現在の花谷建設の会長のことですが、いつも口癖のように、「自分だけがよくなったというのではない、自分だけが幸せになってはいけない、今の自分を支えてもらっているのは、これまで導いてきて下さった多くの方々のお陰であり、会社の社員であり、お客様であり、協力会社の皆様なのだ、それを忘れるな」、と言う人です。保護司の務めを長年続けているのも、常にそういう思いがあるからなのでしょう。

母もまた、長年、地元の老人会で踊りやお花を教えたりしていますが、老人に生きる楽しさをいつまでも失ってもらいたくない、と考える人なのです。

私は幸せな男です。このロータリークラブへの入会も、これを勧めて下さった阪和ホーロー株式会社の高野社長との、20年ぶりの再会があって実現したものです。しかも花谷建設は、このクラブと縁の深いUSJで仕事をさせていただいているという巡り合わせは、とても偶然とは思えません。私は、より大きな視野で、これからの企業経営を考えていくうえでも、一からこのクラブで勉強させていただきたいと思っています。皆さん、どうぞよろしくお願い致します。長々と、まとまりのない話を聞いていただいて、ありがとうございました。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mail: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか